

平成14年11月27日19:00~21:00 子育て支援センター3階にて、浦安市 子育て家庭課 と 保育フォーラム 対市担当者 を中心に懇談会を開きました。前年度からの要望も含め、アンケート結果をふまえて要望書を提出し交渉しました。その概要をお知らせします。

交渉内容	フォーラムより	市からの回答
保育内容	対数(保育士一人あたりの園児数)を少なくしてほしい。すべてのクラスで複数担任制を採用してほしい。	フリー保育士は各園とも4名(猫実は3名)体制。複数担任制は考えていない。近隣自治体でフリー保育士体制をとっているところはないので職員は充実していると思う。
対数	保育士から対数再考の要望はあるか?	保育士からの要望なし。今後の課題の一つ。フリー保育士がフォローに入っているので十分対応できていると考えている。
保育料	前年度に比べ収入が大幅に減少したら、年度の途中でも保育料見直しをして欲しい。	近隣自治体に比べて安価であると認識している。他市では時間外有料のところがある。
	船橋市では滞納者増加により督促専門の課ができたと聞いたが。	浦安市でも滞納者あり。必ずしも経済的理由ではない。転出者についても追跡督促している。
時間外保育	産休明けにも適用してほしい	必要性を認めており検討中。
	土曜を平日通りの保育にして欲しい。	土曜の保育利用は10.5%であり検討していない。
	平日20時までの保育にして欲しい	希望者14%で公的サービスをするのは公平ではない。ファミリーサポートセンターで対応出来ていると認識。
入園予約制度	入園の予約ができないか	待機児が多い現状では難しい。
給食・おやつ	もっと改善してほしい	現在の食材は無農薬・国産が基本。継続するつもり。時間外よりは15時のおやつの実食をはかりたい。現時点では考えていないが、外部委託に関しては今後ないとは限らない。
	アレルギーについて更にきめ細かい対応を。	アレルギー児は入船で10名程度。他園では2名程度。
	命に関わる誤食が年間数度あり、給食時だけでも介助をいれてほしい。	毎月献立の検討をしており、できるだけ対応している。
保育園の増設	すし詰め状態を解消してほしい	現在は「すし詰め」状態とは考えていない。定員15%増レベルは国の基準を守っている。
	海園の街保育園の企業委託の目的について運営は社会福祉法人でもよいのではないか?	公設公営はコストがかかるため。保育の質が同じならば民間でよいと考える。保育士は、ベネッセで募集したら300名集まったが、浦安市で募集しても一向に集まっていない。ベネッセのブランド力であると感じる。
	委託した場合のチェック方法について	一般の父母もどンドン見に行ってもいい。契約の社員ではあるが毎年更新して辞めないのが今後も見にいってほしい。園長は43歳。園長経験なし。浦安市の保育士も民間の保育の手法を学ぶべく三鷹市から講師を招いて研修会をしている。今後も保育園・保育士の交流・研修を続ける。
	委託運営の様子が保護者に実態が伝わりにくいので情報提供を。	結果については第三者機関で評価をしてもらおう。対応が悪ければ改善してもらおう。
	園長を市の職員にするというのは可能ではないか	園長の派遣は考えられないが、研修などの交流機会を持って学んでいきたい。

設備	園の設備に格差が見受けられる	昭和54年(猫実)~平成12年(高洲)と園舎の建築年数に20年の開きがあるため、施設の均一化は難しい。
	(猫実)ドア開閉に支障がある	来年度建具交換予算を計上。修理する予定。
	(当代島)ベビーカー置場がなく、いたずら・雨ざらしの不安がある。設置をお願いしたい。	業者を呼んで検討したが、改修設置は無理という結論になった。
	高洲保育園の玄関の鍵が壊れたままであり、安全面でも不安がある。	何度修理しても壊れやすい。土台から修理すると莫大な費用がかかる。
	駐車スペースの確保をしてほしい	東野・高洲は浦安市の土地が隣接しており駐車場として利用できるが、他園はなく近隣からの苦情がきている。現状では新たな確保は無理。今後開園していく保育園については(自転車置き場も含めて)確保していく方向。
病後児・病児保育	「ぱんだルーム」を知らなかった父母が多い。お知らせは徹底しているのか。	市の広報や刊行物などを通じて周知をはかっている。
	各園に保健室を設置できないか。	スペースから考えて各園に保健室をおくのは無理。
	園内で投薬してもらえないか。	投薬については慎重にならざるを得ないが、医師の診断書があれば期限付きで園が対応する。
学童クラブ		2月頃からクラブ毎に順次説明がある。学童については希望者全員が利用できるよう拡大していく。指導員は継続しており、各クラブでも活動内容が違う。高洲については運営主体を検討中。
男性保育士の採用	緊急時などの対応も含め、男性保育士がいると心強い。	現在、東野2名・猫実1名・入船1名の計4名が在籍。現在も応募があるが採用に至っていない。時間外にも応募はあるが採用されていない。
安全対策	O26問題その後の対策	市川保健所からの指導もあり、園長をはじめ職員・給食員の研修をそれぞれ行った。保育士からの意見も聞き、他市にとっても参考となる様なマニュアルを作成中。
		不審者に対する安全面も徹底してほしい。ダミーの監視カメラ設置等はできないか。保育園に誰でも入れるのが不安。
市立幼稚園施設を利用した保育園整備	今後の見通しについて、説明をお願いしたい。	分園の提案には反省すべき点があった。市立幼稚園の規模適正化と連携して、今後の対応を考えていきたい。
情報開示	当事者である父母の声を反映してほしい。	過去の発表の仕方については反省している。ベストなタイミングで発表したい。第8・9保育園についてはプロポーザル方式で入札(企画書・予算・実績が基準)する。委託契約書は情報公開の対象になっている。
園庭解放と地域交流	小中学校の児童生徒との交流を推進してほしい。	開かれた保育園を目指しており、地域活動にも取り組んでいる。
その他	保育園でのけがについて、当事者の園児の保護者へのはどのように対応しているのか?	ケガをした側へはその都度報告している。ケガをさせた側にも場合により保護者へ報告している。(いつも同じ子、度重なる場合、病院へかかる程度の大きなけがだった場合のみ)
	育児休暇を3年間とれる場合上の子の在園について。八千代市では退園の方向で父母に説明しているが、浦安市ではどうか?仮に待機児解消を優先するため上の子を退園にした場合でも復帰後入園できる保証があるのか?	これから問題になってくるであろう。厚生労働省の指針では退園させる事ができるとなっている。浦安市でも議題になってくると思う。苦情とニーズのバランスを見つめて対応したい。

家庭教育学級のおしらせ

2月8日(土)13:30-15:30 中央公民館4階「子育てについて」 青柳美和氏(カウンセラー) 問 各園実行委員まで